

新刊冊子無料配布のご案内

下記の冊子を会員の皆様に無料で配付いたします。ご希望の方は下記の要領にてお申し込みください。

税務行政 DX で税務調査はこう変わる！(B5 版 32 ページ)

——はじめに——

国税庁は、令和5年6月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション ―税務行政の将来像 2023―」を公表し、①納税者の利便性の向上、②課税・徴収事務の効率化・高等化等、③事業者のデジタル化促進という三本柱を掲げて、税務行政の DX を推進しています。

なかでも、課税・徴収事務の効率化・高等化等については、AI 等の活用により、申告漏れの可能性が高い納税者の選定等に取り組んでおり、さらに令和7年10月からは金沢国税局・福岡国税局において「オンラインツールを活用した税務調査」(以下「オンライン調査」といいます。))が開始され、令和8年6月以降、全国の国税局等に拡大されています。

このオンライン調査は、これまでの対面・帳簿等(紙)による調査と大きく異なり、オンライン端末による Web 会議、インターネットメール、電子データの受渡し等を可能とするもので、今後、税務調査の主流になっていく可能性もあります。

本冊子は、国税庁が公表している資料をベースに、最新情報を付加する形式で解説しています。本冊子が、税務行政の DX やオンライン調査等への理解を深めていただく糧となれば幸いです。

——もくじ——

第1章 税務行政の DX とは？

I. 税務行政のデジタル・トランスフォーメーションの全体像 ～国税庁が目指す姿と取組の方向性～

①「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション ―税務行政の将来像 2023―」

②税務行政の DX の「三本柱」 ③各取組の概要

II. 税務調査 DX 化の“現在地”

①AI・データ分析による調査対象の選定 ②リモート調査の試行 ③関係機関への照会等のデジタル化

第2章 オンラインツールで税務調査はこう変わる！

I. オンラインツールを利用した税務調査(オンライン調査)とは？

①オンライン調査の概要 ②オンラインツール利用開始までの流れ

③帳簿書類等に係る電子データの提供 ④GSS 端末とは？ ⑤各オンラインツールの機能

II. 「オンラインツールの利用に関する同意事項」とは？

III. オンライン調査の開始とともに、KSK システムも刷新！

IV. オンライン調査と一体で備える！電子帳簿保存法への対応

参考1 オンライン調査に関する Q&A

参考2 オンライン調査の実施手順・留意事項

★配布方法★

①直接お受け取りをご希望の場合⇒下記の申込書

ご記入の上、直接お出で下さい。

②郵送を希望される場合⇒下記の申込書と 110 円分の切手を同封の上郵送でお申し込み下さい。

③お電話、FAXでのお取り置きはいたしません。

また、一社一冊の配布とさせていただきます。

※お問合せ (0138)54-9369

★郵送先★

〒040-0001

函館市五稜郭町 16-13
函館青色会館3階

(公社)函館法人会 宛

無料冊子申込書

《新刊冊子》税務行政 DX で税務調査はこう変わる！

会社名

〒 所在地

電話番号

()

担当者名